

2026 年 1 月 5 日

年頭挨拶(要旨)

ニデック再生を誓う第2創業 ～変わることでしか、将来は手繰り寄せられない。

昨年は、私たちの経営基盤が厳しく問われた一年でした。

2026 年は、全ての陋習を打破し、未来を自らの手で切り開く「第2の創業」を成し遂げるべき、極めて重要な一年です。この転換期において、私たち全員が目線を合わせ、新しい企業体質への全面的な刷新を断行します。「今までと同じ」は、もはや通用しません。

「第三者委員会」の調査と並行して、「ニデック再生委員会」を発足し、聖域なき議論を進めています。これは単なるルールの見直しではなく、私たちが「どうあるべきか」という根源的な問いへの答えを出すプロセスです。

私たちの事業の成長は、世界中の法令、レギュレーションを遵守した「正しいオペレーション」の上に成り立ってこそ価値を持ちます。高い「Ethics（倫理観）」を持ち、あらゆるハラスメントを許さず、誰から見られても胸を張れる行動を選択する。この「Integrity（真摯であること、誠実であること）」こそが、ニデックが社会から再び必要とされるための唯一の道です。

2026 年は、これらの変革を全世界に広げ、新しいニデックを形作る重要な一年となります。

私たちが目指すのは、持続可能な成長を遂げるための新しい仕組み、すなわち「経営の OS（オペレーティングシステム）変革」です。

たゆまず、あきらめず、挑み続けるニデックの精神は堅持しつつ、その土台となる仕組みと風土をアップデートします。この OS の入れ替えこそが、第2創業の本質であり、「ニデックの精神」と「正しさの追求」の両輪でそれを成し遂げたいと考えています。

2026 年、私たちはすべての課題を未来に残さず、勇気をもって改革を進め、新しいニデックの未来を創造します。この「第2創業」の道のりを、皆さんの本気の行動と知恵の結集をもって、ともに歩み進めていくことを心から期待しています。

共に、ニデックの未来を創っていきましょう。

ニデック株式会社
代表取締役社長執行役員（CEO） 岸田 光哉